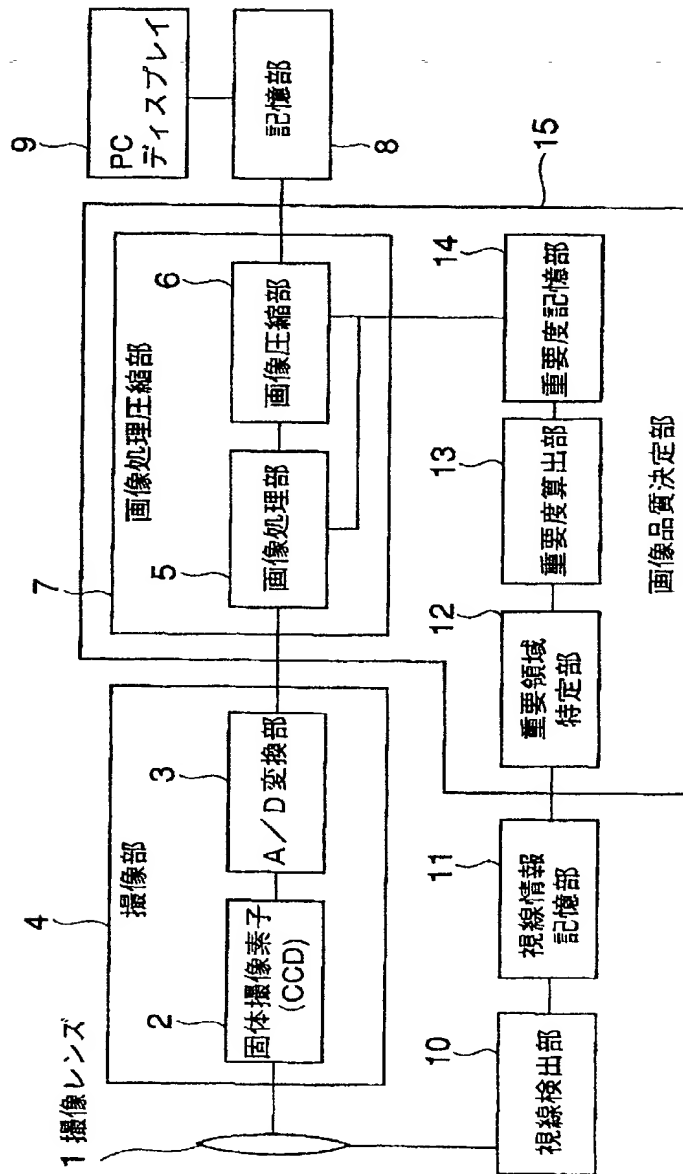


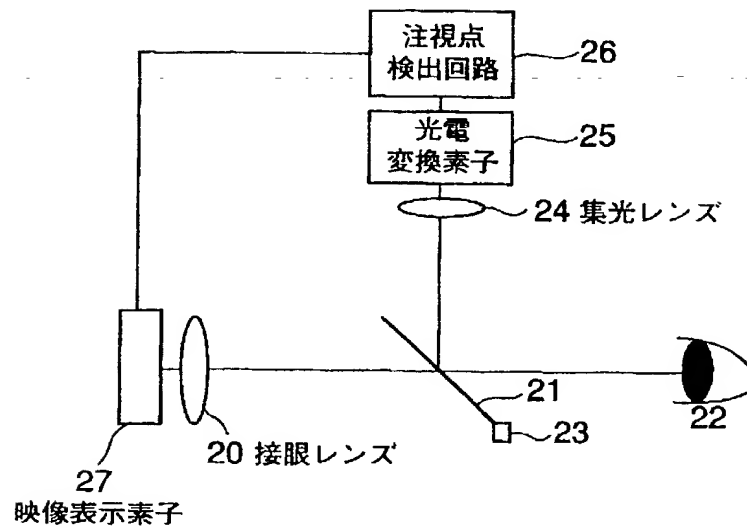
【図 1】

本発明によるデジタルカメラの一実施形態の構成を示すブロック図



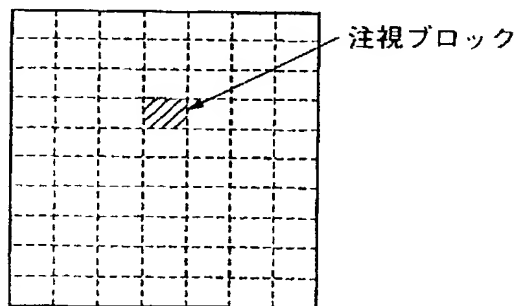
【図 2】

視線検出部の構成の一実施例を示す図



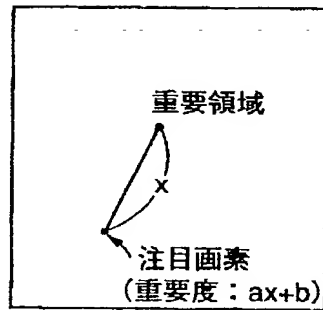
【図 3】

注視点をブロック単位で抽出抽出するために表示画面を複数のブロックに分割する様子を示す図



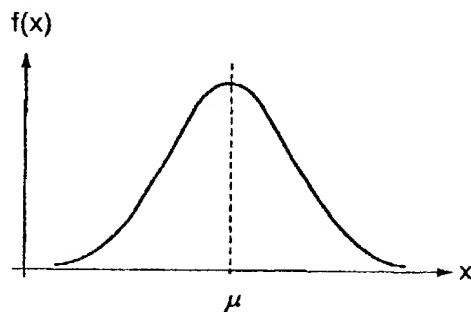
【図 4】

重要領域と注目画素との位置関係及び注目画素の重要度を示す図



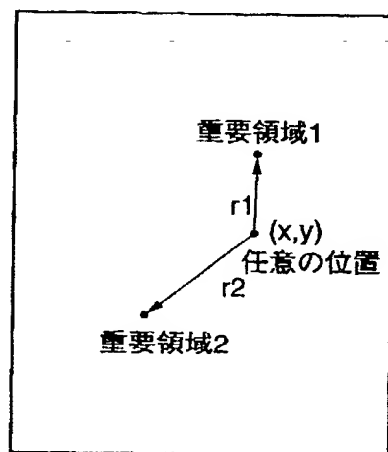
【図 5】

重要度を規定する正規分布関数を示す図



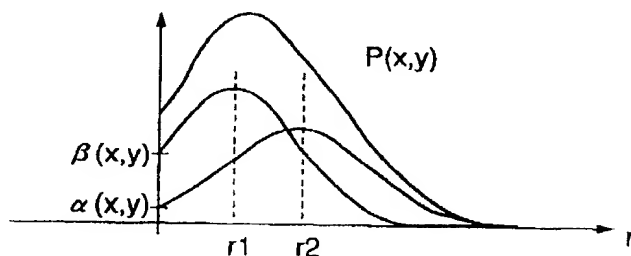
【図 6】

画像中に2個の重要度領域が指定された様子を示す図



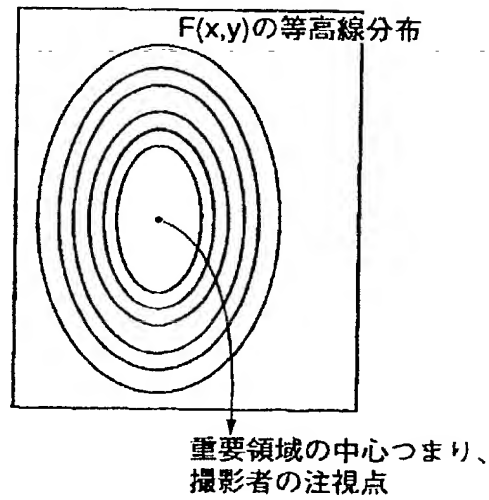
【図 7】

画像中の位置(x,y)での重要度を第1の重要領域および第2の重要領域に対して示したもの



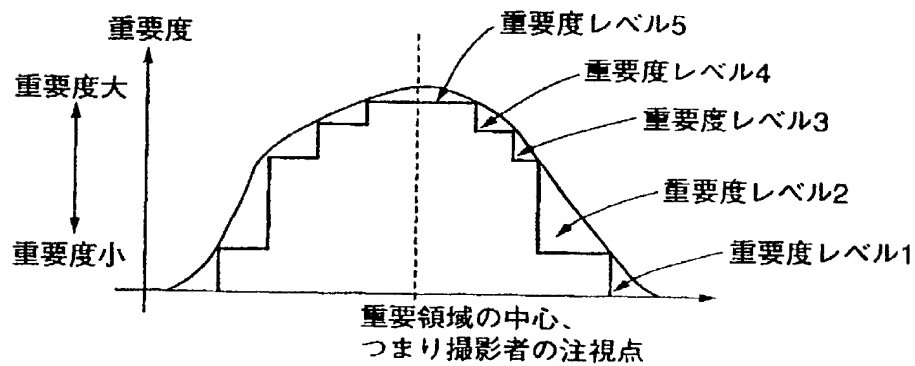
【図 8】

重要領域を画像中楕円状の微小領域として設定する場合
の重要度の等高線分布を示す図



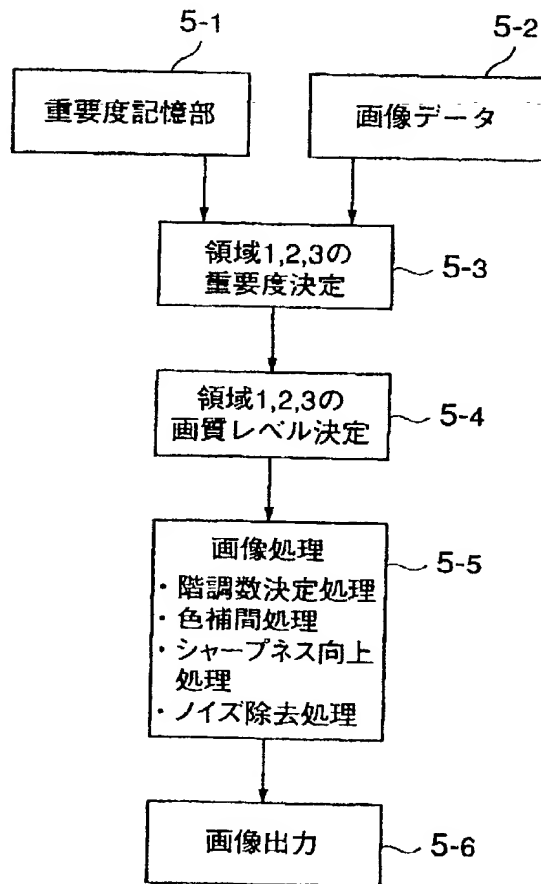
【図 9】

重要度のレベルを5段階に量子化した例を示す図



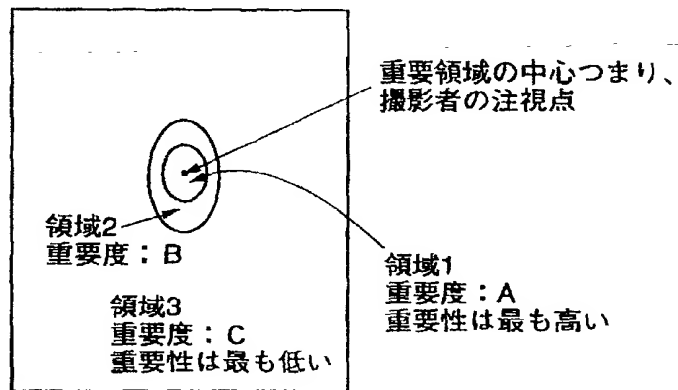
【図 10】

画像処理部の機能ブロック構成を示す構成図



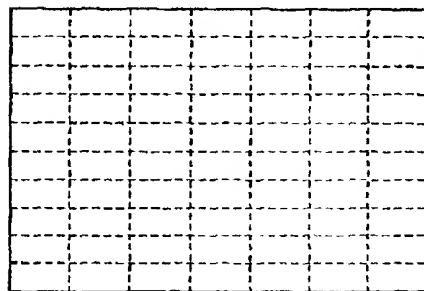
【図 11】

楕円状の重要領域を例として画像内の各領域に割当てられた
量子化された重要度を示す図



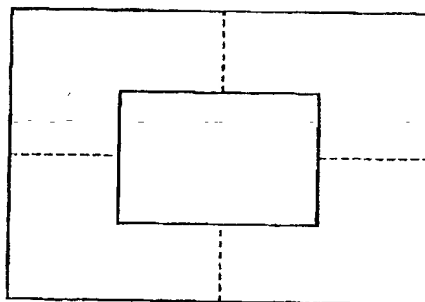
【図 12】

画像を縦横に複数分割したブロックの例



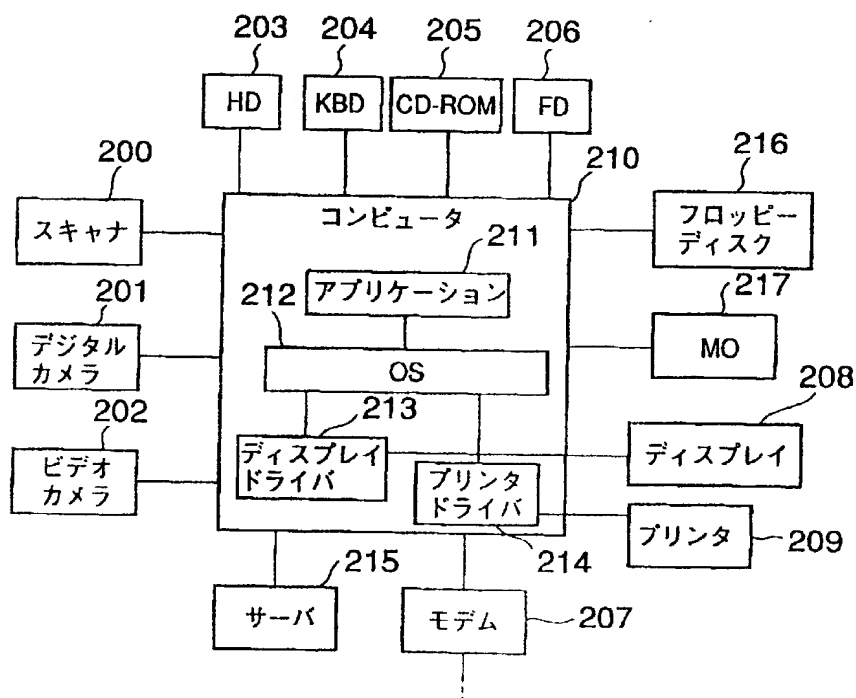
【図 13】

画像を均等でない形に複数分割したブロックの例



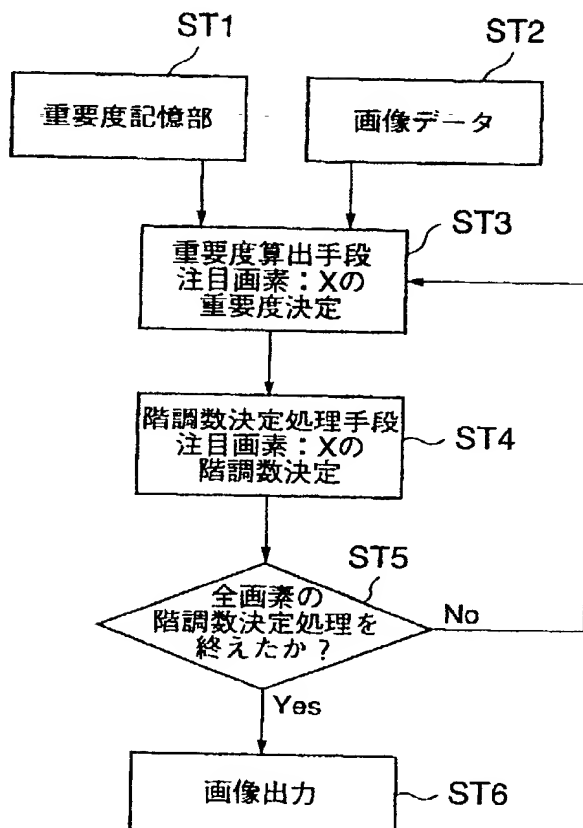
【図 14】

画像出力装置を含むハードウェア構成の一例を示す構成図



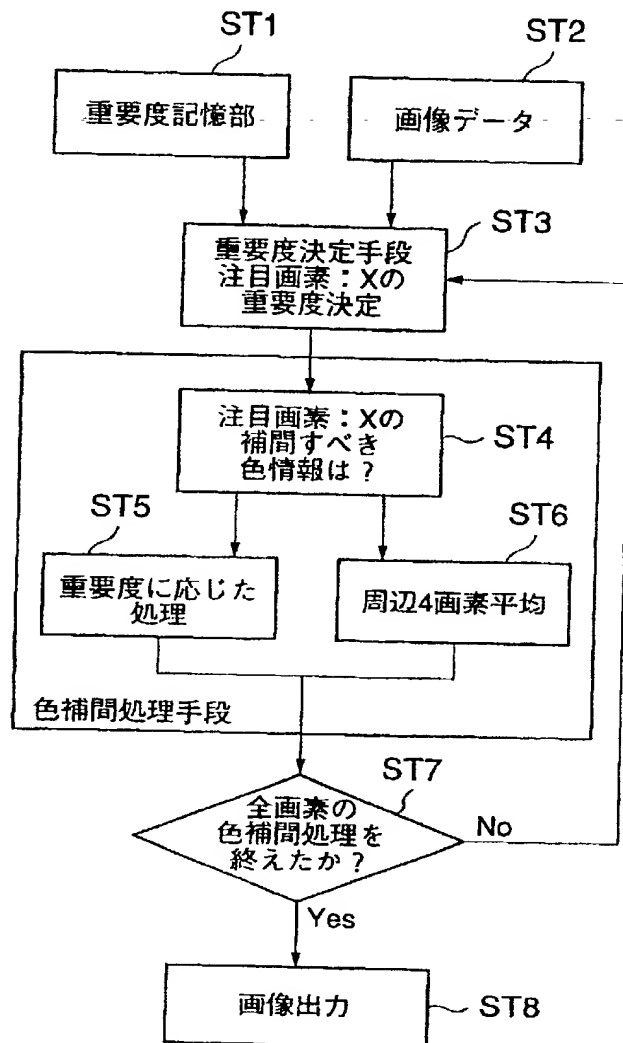
【図 15】

重要度に応じて画像品質を異ならせる処理の第1の実施例を示す流れ図



【図 16】

重要度に応じて画像品質を異ならせる処理の第2の実施例を示す流れ図



【図 17】

撮像素子が原色ベイヤー配列のCCDの場合の色フィルタの構成を示す図

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| G | B | G | B | G |
| R | G | R | G | R |
| G | B | G | B | G |
| R | G | R | G | R |
| G | B | G | B | G |

【図 18】

色補間処理をする際の注目画素及び4近傍画素を示す図

| | | |
|---|---|---|
| | a | |
| b | X | c |
| | d | |

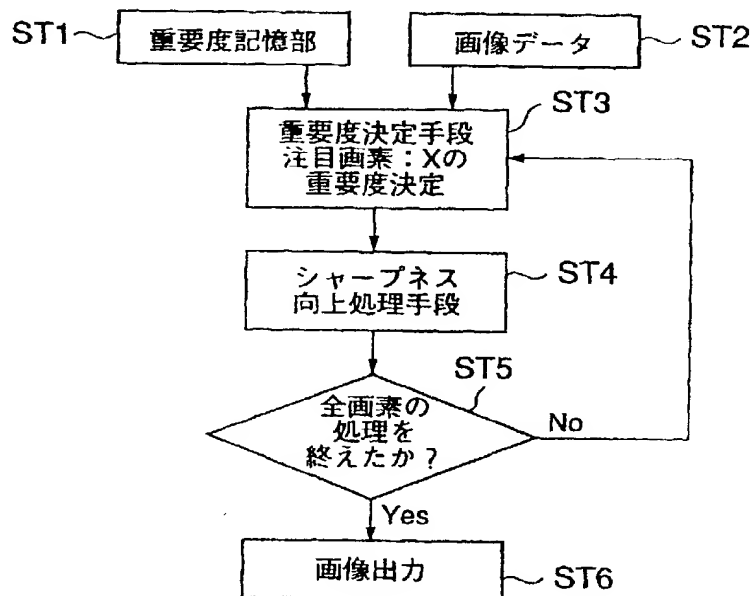
【図 19】

重要度が高い場合に対応する広い補間参照範囲の一例を示す図

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | e | | h | |
| i | | a | | l |
| | b | x | c | |
| j | | d | | k |
| | f | | g | |

【図 20】

重要度に対応じて画素品質を異ならせる処理の第3の実施例を示す流れ図



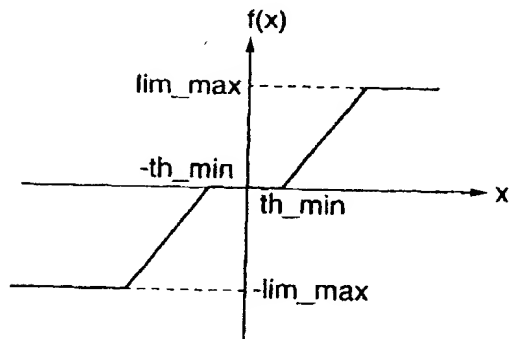
【図 21】

シャープネス向上処理をする際の注目画素及び近傍画素を示す図

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | s | | |
| | | t | | |
| a | b | X | c | d |
| | | u | | |
| | | v | | |

【図 22】

ラプラス演算に対する非線形変換を示す図



【図 23】

重要度に応じて画像品質を異ならせる処理の第4の実施例を示す流れ図

